

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 コーアツ工業株式会社  
 コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 純孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 西 成人  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福  
 TEL 099-229-8181

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	1,842	23.8	4	—	6	—	2	—
25年9月期第1四半期	1,488	△3.9	△42	—	△40	—	△24	—

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 9百万円 (—%) 25年9月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	0.34	—
25年9月期第1四半期	△3.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	10,152	5,972	58.8
25年9月期	9,764	6,001	61.5

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 5,972百万円 25年9月期 6,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,422	9.9	88	577.5	85	523.0	72	38.7	9.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期1Q	7,600,000 株	25年9月期	7,600,000 株
26年9月期1Q	10,662 株	25年9月期	10,499 株
26年9月期1Q	7,589,473 株	25年9月期1Q	7,589,910 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、安倍政権の経済政策や政府・日本銀行による経済・金融政策を背景に、円安や株式市場の回復などにより、大企業を中心に企業収益の改善や個人消費の持ち直しが見られるなど緩やかな景気回復基調で推移しました。

建設業界におきましては、東日本大震災の復興関連事業や耐震補強事業等の公共工事関連予算の増額が見込まれており公共工事は増加しておりますが、受注物件の獲得競争や労務費・材料費の高騰等が影響しており厳しい受注環境が続いております。

このような中、当社グループ(当社及び連結子会社、以下同じ。)は当期経営基本方針として「発注量の多い地域への重点的な営業活動と技術提案力・企業評点向上による受注獲得と、原価低減による収益力アップを図る。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、18億42百万円と前年同四半期に比し3億53百万円(23.8%増)増加となりました。売上高の増加、工事原価の圧縮により経常利益は6百万円(前年同四半期は経常損失40百万円)、四半期純利益は2百万円(前年同四半期は四半期純損失24百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### a. 建設事業

当第1四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、14億33百万円(前年同四半期比21.4%増)となりました。主な完成工事は、国土交通省 鹿児島3号都ICランプ橋上部工工事1億1百万円(うち当連結累計期間完成工事高19百万円)、佐賀県 道整交金第0120026-003号伊万里山内線道路整備交付金工事(橋梁補修工)87百万円(うち当連結累計期間完成工事高15百万円)等であります。完成工事高の増加により営業利益は54百万円(前年同四半期比46.8%増)となりました。

#### b. コンクリート製品事業

当第1四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、3億70百万円(前年同四半期比39.2%増)となりました。自社製品売上高の増加に伴う売上原価率の低減により営業利益は21百万円(前年同四半期は営業損失1百万円)となりました。

#### c. 不動産事業

当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は、20百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。売上高の減少により営業利益は5百万円(前年同四半期比30.2%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は101億52百万円で、前連結会計年度末に比し3億87百万円増加しました。主な要因は現金預金が1億74百万円、受取手形・完成工事未収入金等が1億26百万円増加したことによるものであります。

負債は41億79百万円で、前連結会計年度末に比し4億16百万円増加しました。主な要因は短期借入金が1億10百万円減少した一方、支払手形・工事未払金等が2億41百万円、長期借入金が2億21百万円増加したことによるものであります。

純資産は59億72百万円で、前連結会計年度末に比し28百万円減少しました。主な要因は利益剰余金の減少額35百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月の業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表しました「平成25年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	418,228	593,063
受取手形・完成工事未収入金等	1,621,974	1,748,010
販売用不動産	119,225	119,225
未成工事支出金	162,874	260,362
商品及び製品	168,183	162,693
仕掛品	4,666	4,233
材料貯蔵品	36,438	31,229
その他	165,588	178,271
貸倒引当金	△6,808	△7,201
流動資産合計	2,690,370	3,089,888
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,204,408	1,190,735
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	233,265	222,885
土地	4,261,315	4,261,315
建設仮勘定	22,924	30,929
有形固定資産合計	5,721,914	5,705,865
無形固定資産	35,212	33,524
投資その他の資産		
投資有価証券	1,045,633	1,055,975
その他	568,630	563,995
貸倒引当金	△296,851	△296,817
投資その他の資産合計	1,317,411	1,323,154
固定資産合計	7,074,538	7,062,544
資産合計	9,764,909	10,152,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,440,915	1,682,459
短期借入金	722,384	612,384
未払法人税等	22,021	8,074
未成工事受入金	358,248	439,803
完成工事補償引当金	5,000	3,700
工事損失引当金	27,568	3,305
賞与引当金	9,790	—
その他	205,741	234,323
流動負債合計	2,791,670	2,984,049
固定負債		
長期借入金	885,517	1,107,421
その他	86,148	88,107
固定負債合計	971,665	1,195,528
負債合計	3,763,336	4,179,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,329,975	3,294,608
自己株式	△3,320	△3,353
株主資本合計	5,924,154	5,888,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,418	84,099
その他の包括利益累計額合計	77,418	84,099
純資産合計	6,001,573	5,972,854
負債純資産合計	9,764,909	10,152,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,488,377	1,842,148
売上原価	1,344,755	1,657,550
売上総利益	143,621	184,598
販売費及び一般管理費	185,630	180,084
営業利益又は営業損失(△)	△42,008	4,514
営業外収益		
受取利息	27	22
受取配当金	2,042	2,245
受取賃貸料	2,453	1,942
作業屑売却収入	200	2,089
その他	6,029	3,079
営業外収益合計	10,752	9,380
営業外費用		
支払利息	6,434	5,775
支払保証料	1,044	1,599
その他	1,395	24
営業外費用合計	8,874	7,399
経常利益又は経常損失(△)	△40,130	6,494
特別利益		
固定資産売却益	18,645	599
特別利益合計	18,645	599
特別損失		
固定資産除却損	218	—
特別損失合計	218	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,703	7,094
法人税、住民税及び事業税	4,901	6,176
法人税等調整額	△1,616	△1,661
法人税等合計	3,285	4,514
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△24,988	2,580
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,988	2,580

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△24,988	2,580
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	14,463	6,681
その他の包括利益合計	14,463	6,681
四半期包括利益	△10,524	9,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,524	9,261
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,180,566	266,171	23,452	1,470,191	18,186	—	1,488,377
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	39,644	327	39,972	998	△40,971	—
計	1,180,566	305,816	23,780	1,510,163	19,184	△40,971	1,488,377
セグメント利益又は損 失(△)	37,140	△1,250	7,540	43,430	2,419	△87,858	△42,008

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益調整額△87,858千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれておりま  
す。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,433,632	370,405	20,842	1,824,881	17,267	—	1,842,148
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	71,407	207	71,615	972	△72,587	—
計	1,433,632	441,813	21,050	1,896,496	18,240	△72,587	1,842,148
セグメント利益	54,539	21,310	5,263	81,113	3,536	△80,135	4,514

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおりま  
す。

2. セグメント利益調整額△80,135千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれておりま  
す。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。